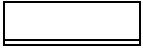


反応性スタニルカリウムの 奇 の と世 初の反応利
安定・取りい容 な のみでの Surefire(実な)



●

1

●

2

3

●

4

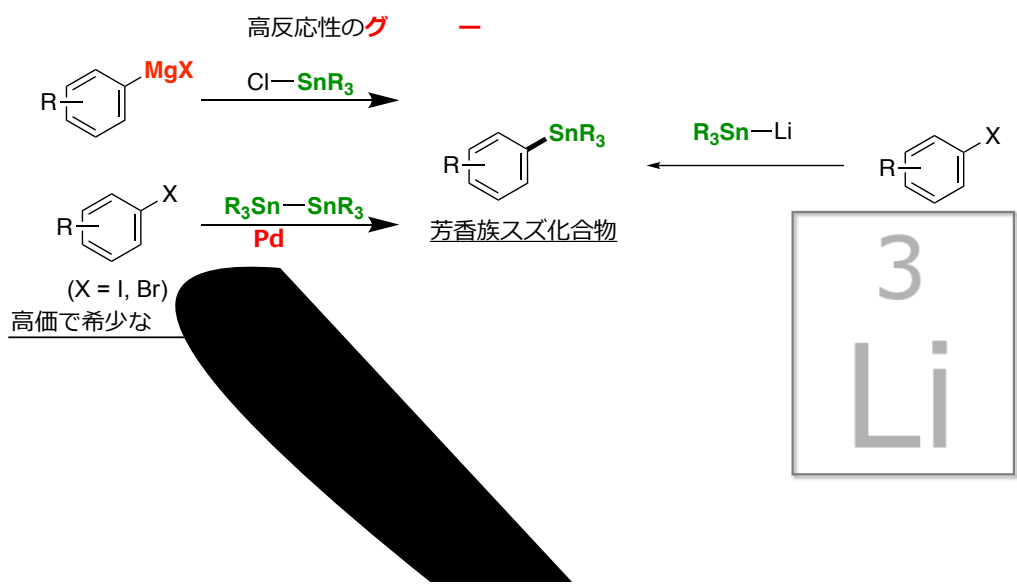
代晶 可波及 シ ップ グ 注意 1 う 景 ブ 同じ

変換 変換 敏 ゆえ 容易 わ 252 対

め 右 小杉 ティレ ップ グ M

わち ず グ 材 ヤ 所 困 欠 上 換 最

7 液 パ 図



内容 取 扱 上 換 ブ 図 2

め 8 対 ゆえ 上 グ プ

多 在 未 取 扱 容易

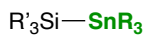
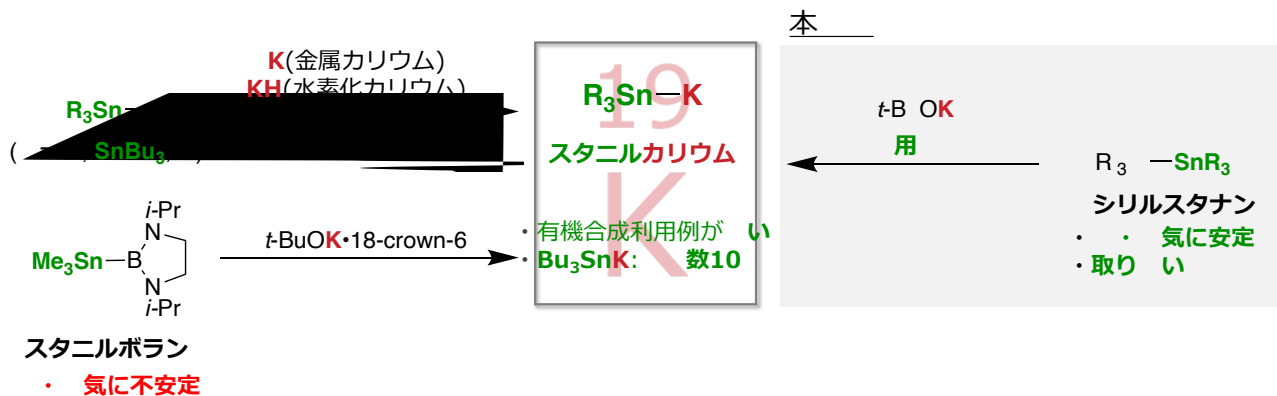
条件下 位

持 対 供与 求引 幹構 換 変換 出 ピ シ 官 ノ N

数 去 わ ず 10 報 既存 圧 倒 困 え

位周囲 め 困 好 収
 態 析 図 3 づ
 俊 外

2 のスタニルカリウム発生 と 発生



反応性官能基 複素芳香環 嵩高い基質
 え
 固
 うち
 位 導入
 土 構
 び
 求核
 パ シ 存在下

8. 形 対 択 木 術

【お問い合わせ先】

大学院先進理工系科学研究科 教授 吉田 拓人
Tel : 082-424-7724
E-mail : yhiroto@hiroshima-u.ac.jp

発信枚数 : A4版 4枚

